

64回 日大スポーツ医学勉強会



日時：平成 28 年 1 月 23 日（土） 16:00～19:00

会場：TKP市谷カンファレンスセンター ホール3A

参加費：2000円

テーマ：治療対象としての筋膜について

【筋膜マニピュレーション、エコーガイド下筋膜剥離など】

プログラム

座長 日本大学病院 整形外科・スポーツ整形外科 森本裕介

開会の辞 日本大学病院 整形外科・スポーツ整形外科 洞口敬

A. ミニレクチャー

- 1：治療対象としての筋膜 1. 解剖、機能、言葉の整理
日本大学 整形外科・大学院、解剖学講座
みつわ台病院 整形外科 駿河 誠
- 2：筋膜を治療のアプローチの対象にしている治療法の整理
日本大学病院 リハビリテーション科 垣見修平

B. スペシャルレクチャー

- 1：筋膜マニピュレーション療法の紹介
日本大学病院 リハビリテーション科 富樫俊文
- 2：「超音波エコーと臨床的触診を活用した筋筋膜性疼痛症候群の評価・保存療法」
～ 鍼治療と理学療法の併用も含めて ～
トライデントスポーツ医療看護専門学校、株式会社ゼニタ 錢田良博

C. 症例検討

- 1：胸郭出口症候群様症状が亜急性に発症したプロ野球選手に
筋膜マニピュレーションが有効であった一例
日本大学病院 リハビリテーション科 富樫俊文
- 2：生理食塩水によるエコーガイド下筋膜剥離注射で、肉離れ後の前腕部痛
が改善したプロ野球投手の一例
日本大学病院 整形外科・スポーツ整形 洞口 敬

D. 一般演題 2題程度

閉会の辞 駿河台日大病院 整形外科・スポーツ整形外科 洞口敬